



奈良東ロータリークラブ 会報

Nara East Rotary Weekly Bulletin



2016-17 RI テーマ

通算 1216 回(本年度第 3 回)
7 月 20 日 本日のプログラム

年間計画発表(3)

本日のソング: 四つのテスト

“夢を語り、^{いま}現在を刷新”
Review from the future and Renew

2016-17 地区スローガン

会 長	中 村 栄 一	創 立	1990 年 9 月 12 日	事務局	〒630-8115
副 会 長	梶 本 真 也	例 会 日	毎週水曜日 18:00~		奈良市大宮町 2-1-1-205
幹 事	谷 口 宗 彦	例 会 場	ホテル日航奈良		TEL 0742-30-5511
会場監督	喜 多 永 治		TEL 0742-35-8831		FAX 0742-30-5512

出席報告

6 月 29 日 第 1213 回修正

会員数	40 人
出席免除者数	18 人
出席義務者数	35 人
欠席者数	9 人
出席者数	31 人
補填者数	1 人
修正出席者数	32 人
出席率	91.43%

ニコニコ報告

三浦教次会長、大井隆博幹事 IM 大会にご協力をよろしくお願いします。

中村栄一会長 委員会発表をお願いします。

谷口宗彦君 先週例会後の懇親会に多数ご参加いただきありがとうございました。

梶本真也君 7 月から当社第30期に入りました。創業60周年の年です。がんばります。

北山勘解由君、野崎充亮君、服部彰夫君、上田洋一君

暑い日が続きます。ご自愛を。

川口勝久君 本日はニコニコが少ないと思いますので、、、

矢田武博君 本年度、第1回目の例会欠席をお詫びします。

野口創君 先週の例会欠席をお詫びします。

お客様のご紹介

- ・三浦 教次様 医療機器 平城京 RC 会長
 - ・大井 隆博様 住宅経営 平城京 RC 幹事
- 来る 10/22 に開催される IM のホストクラブとしてご案内にお越し下さいました。

幹事報告

- ・今年度IMは、10月22日午後1時30分よりホテル日航奈良で行われます。ご予約おさください。
- ・地区より、次年度青少年交換学生募集案内が届いてます。会員のご家族で2017年8月末時点で15才以上18才未満の男女高校在生で、青少年交換プログラムへの参加希望の方がおられましたら、幹事が

事務局までご連絡ください。申込期限は9月26日(月)です。

・国際ロータリーが、「ロータリー責任あるビジネスアワード」を創設しました。地元や海外における社会的・経済的な課題に対し、多大な時間と物理的リソースを捧げ、参画型援助を行った卓越した個人と企業を称えるものです。推薦する個人や企業に心当たりのある会員は幹事までご連絡ください。

・第1回理事会議事録を状差しに入れていますので、ご確認ください。

・先週告知しましたが、8月10日の例会は、卓話時間が60分のため、例会終了予定時刻は午後7時30分です

 委員会報告

● **社会奉仕委員会 伊東月臣君**

本日、例会後に第1回社会奉仕委員会を開催いたします。会長・幹事・プロジェクト常任委員長、各委員の皆様はご参加をよろしくお願いします。

 例会報告

【年間計画発表(2)】

● **クラブ管理運営常任委員長 梶本真也君**



出席・規定審議委員会 矢野委員長
ニコニコ・ソング委員会 矢田委員長
親睦・ロータリー家族委員会 野口委員長
プログラム委員会 泉谷委員長

上記4委員会の統括、並びに理事会での担当窓口となります。

本年、中村会長の想いである委員会の活性化、メンバーの親睦をより深めることを目指しての活動を重点に置いていただいています。

担当4委員会が、明確な活動計画のもと、メンバーの皆様がより充実したロータリーライフを感じ、積極的に例会や事業に参加いただくためにも、各委員長を中心に委員会を開催していただき、早めに理事会で審議できるよう提案していただきますようお願いいたします。

その結果、当クラブメンバー各位が有意義で楽しいロータリーライフになるよう私も委員会に積極的に参加し、よき提案、よき例会、よき事業が実施できるように努めていきます。

皆様方のご指導、ご協力何卒よろしくお願い申し上げます。

このあと、各委員長様から詳しい実行計画を発表させていただきます。よろしくお願い申し上げます。

● **出席・規定審議委員会 矢野兵治君**



出席規定を周知徹底し、例会出席率100%をめざすこと。

例会出席は、会員の資格条件になっております。自クラブの例会出席はロータリー活動の最小限の奉仕である。会員も現在38名と休会3名で出席義務者は35名で、出席免除の会員も多く、当面例会出席100%を目標にした例会開催にしてはと思います。

例会欠席の場合は、他クラブの例会にメイクアップすることによって他クラブの例会運営方法と、会員との交流が図られますので出席免除の会員も例会休会の時はメイクアップをして頂くこととします。

ロータリーの地区行事、自クラブの行事への積極的な参加をお願いいたします。

規定審議としては去る6月に RI 規定審議会地区報告会が開催されました。

・クラブ入会金規定を廃止(各クラブが自由に設定)

・例会開催を毎月2回以上に修正可能

以上2項については、クラブ理事会において審議頂きたいと思います。

● **ニコニコ・ソング委員会 矢田武博君**



ニコニコ・ソング委員長を拝命いたしました矢田です。1年間よろしくお願い申し上げます。

メンバーは副委員長に横田会員、委員に前田隆一会員、小鍛冶会員、伊東会員、影山会員という構成になっています。

一年間の目標金額は300万円に留めますが、会員減少、その他の要因で目標達成は難しいですが、会員一人最低月に6,000円、年72,000円のニコニコを切にお願い申し上げます。

ソングは月の第一週に奉仕の理想、第二週に千年古都、第三週に四つのテスト、第四週に我らの生業を歌います。

一年間、皆様のご協力、よろしくお願いします。

●クラブ広報常任委員会 上田洋一君



クラブ広報常任委員会委員長の上田です、昨年の清水毅さんの後任となります。広報・雑誌委員長に西田さん 会報委員長に清水弘志さんが就任して頂いていまして、ベテランお2人で大船に乗ったつもりです。所属委員は当然清水弘志さんと西田さんであります。

2委員会の委員長に後ほど年間計画の発表をお願いするとして、当委員会として心くばりをしなくてはいけないことをお話いたします。

まず2委員会が活動しやすい環境を作ること、特に理事会で2委員会に関係する事柄を2委員会に伝え、意見を理事会で発表し円滑に動ける環境を作らせていただく。又年間計画にも書きましたが、奉仕活動プロジェクト、それに係る活動を会員や一般市民にマスメディアに広報してもらい理解をふかめてもらう様活動したいと思います。

早速、奈良新聞に挨拶に行ってきた様で、これも広報活動の一環と考えます。

又、ホームページを充実する必要がありますが、この方面は私が不得手の為、先日の理事会で、喜多さん、清水毅さんにフェイスブックも含めてお願いできました。現在少し見にくいところも有り、整理して一段と見やすく充実したものにしていだけるとのことです。皆様も時々ホームページを見ていただき、前向きなご意見をお願いいたします。

後お願いですがロータリーの友への投稿をお願いしたいと思います。以前北山前会長が何度か投稿されていて、奈良東の広報に役立っていました、ふってロータリーの友への投稿をお願いいたします。

●親睦・ロータリー家族委員会 野口創君



ロータリー受難の時代といえる 1923-24 年度のRI 会長に、ガイ・ガンディカーという方がいました。この年の国際大会は、決議第 23-8 や第 23-34 があり、ロータリーにとって節目となる時代ですが、日本では関東大震災がおこった年で、このRI会長は、東京の災害復興に多大に貢献した方でもあります。

このガイ・ガンディカーRI会長は、ロータリーで初めての文献と成るものを残した人物としても有名です。その文献の中で、親睦についてこう語っています。

「良き親睦は、決してロータリーのすべてではないのであって、良き親睦は、ロータリーという苗木が根をおろし、成長するための土壌をなしているのである」と。

そして、この良き親睦を形成するものとして7つ、上げています。

1. 真心のこもった握手
2. 姓ではなく、名前で呼び合うこと
3. 歌の合唱を行うこと
4. ある種の、情に富んだ行動
5. 各会員相互間に行われる、多くの親切
6. 議長、同僚たる会員および招待者に対する

礼儀正しい行動

7. 老練な経営者にして初めてできる、紳士の振る舞いと思慮深さ

では、日本のロータリーのいう真の「親睦」とは何かでしょうか？

上記のような、アメリカの文献を元にして、日本のロータリーでは「親睦と奉仕の両輪」と語られ、それを実行するために、「親睦と奉仕」は、クラブ内活動とクラブ外活動、例会活動と例会外活動と言い換えて具体的に説明しています。

「親睦は、クラブ内活動・例会活動」となり、

「奉仕は、クラブ外活動・例会外活動」となりました。

(参考資料は、Rottary.org:奉仕と親睦-ロータリーの源流 ロータリー電子文庫)

最後に、私は以前、社会奉仕委員長と国際奉仕委員長をさせて頂いた経験から奉仕について勉強する

機会が多かったのですが、親睦については全く初めてのことで、しっかりと勉強しながら頑張りたいと思っています。

当クラブは現在、会員数の減少という危機的な状況の中にあると思います。こんな時だからこそ「親睦こそロータリー」という原点に戻り、楽しく親しみやすい親睦活動で会員相互はもとより他クラブ会員、世界のロータリアンとの親睦を深めたいと思っています。

私は、ロータリーインターナショナルという国際感覚に富んだ、これまでと違った新しい親睦活動、ロータリー活動を企画し、実施したいと考えています。

皆様宜しくお願ひ致します。

●広報・雑誌委員会 西田正秀君



今年度広報・雑誌委員長を仰せつかりました西田正秀です。どうぞ1年間宜しくお願いします。委員会メンバーは私と八尾俊宏会員のみという精鋭の委員会です。

当委員会の役目は、「広く一般世間に、ロータリーに関する情報を提供し、また、クラブのための適切な宣伝を行う方策を考案し、実施すること」です。以下の基本方針に基づき、以下の活動を行う予定です。

基本方針

- ・会員に対し、ロータリーの刊行本及び雑誌を紹介し、関心を深めていただく
- ・広く世間一般にマスメディアの力を借りながら、ロータリークラブの活動等を知っていただく

活動計画

- ・各行事、特に成功したプロジェクトなどをマスメディアに広報し、報道してもらう
- ・ロータリーの友、ガバナー月信の内容を会員に紹介
- ・ITに強い会員の協力を得てホームページの更新、フェイスブックの更新

皆様宜しくお願ひ致します。

●会報委員会 清水弘志君



今年度会報委員長を仰せつかりました清水です。どうぞ1年間宜しくお願いします。委員会メンバーは私と副委員長に清水毅君、中東君、大井君です。

今年度の会報はシンプルに明瞭に心をかけ、必要な情報はしっかりとお伝えできるよう、誠心誠意努めてまいります。

特に卓話原稿など、事前に手配下さいますようお願いいたします。

●研修リーダーシップ委員会 浦島睦君



研修リーダーは、個々のロータリアンの自主性を高め、活性したロータリアンが多くなり、各クラブが活発なロータリー活動ができて行くためのきっかけ作りをする役目を果たすものとされています。

若輩者の私が委員長を仰せつかった時より強く考え思った事は、先ず私自身がもっとロータリーを勉強しなければならないという事でした。

クリフ・ダクターマン元 RI 会長は、ロータリーの世界で最も注目しなければならないことは、ロータリー創始後、100 年を経て、近年、社会構造も変化し、何よりも人や社会に対する意識が変わって来ていること、特に事業や職業の世界が激変していることを考慮すべきだと述べておられます。

このような、異なった価値観や矛盾を埋めるために、諸先輩方にお教をを請いながら、その要因である根本的な問題点を整理し、十分に話し合い、皆様と共に学んで行きたく存じます。

どうか1年間宜しくお願い申し上げます。